

チャレンジすることのよろこび

～可能性を広げて～



* グループホームこもれび *

平成26年4月1日にあすわ地域生活支援センターの11ヶ所目のグループホームこもれびが開所され、現在10名の男性利用者の方が生活されています。こもれびでは、自宅での生活に近い雰囲気で生活をしていただけるよう日々支援を行っています。今回は、こもれびで生活を始めて一人で買い物に行けるようになったTさんについてご紹介します。

こもれびの利用者の方の多くは、今まで施設における大人数の中での集団生活だったため、なかなか自分たちの望む生活をすることが難しい現状がありました。ところが、グループホームでの少人数の生活に変わったことにより、利用者の方は色々な生活に対する思いを職員へ伝えて来てくださるようになりました。職員は、利用者の方の希望する暮らしを一つでも多く実現し、利用者の方の思いに寄り添う支援を行うことを目標に日々奮闘しています。

こもれびは、福井市東部に位置し、ドラッグストアや喫茶店などが徒歩で行ける距離にあります。この地域性をうまく活用し、余暇支援にも力を入れています。土日の休みには、外食や遠方へのドライブ、地域の行事に参加

思いに
寄り添つて

するなどの取り組みを始めています。



Tさん 50代

身の回りのことは自分でできるが、言葉にして相手に伝えることは難しい。

コミュニケーション方法

<ジェスチャー>

- 両手を前でぐるぐるする
⇒キッチンペーパーが欲しい

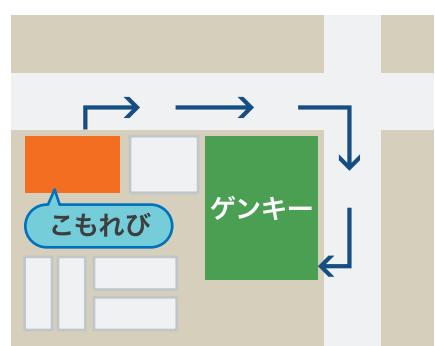
- 飲む仕草

- ⇒飲み物が欲しい

最初に始めた取り組みは、Tさんの一人で買い物に行きたいという思いの実現です。自宅にいる時は、一人で買い物に出かけているということをご家族から伺い、こもれびでも徒歩で行ける一番近くのドラッグストア「ゲンキー」へ一人で買い物に行けるようになることを目標に設定しました。

まず、ドラッグストア「ゲン

キー」の店長さんにこもれびの場所と、こもれびがどのようなところなのかを説明しことをお伝えしました。



思いの実現



①商品選び



②会計



③こもれびまで帰宅



生活支援員 辻本 弘治

Tさんは、しゃべることができず自らの思いをジェスチャーや文字で伝えて来てくれる方です。買い物初日は、Tさんが使うキッチンペーパーがなくなり買いに行きたいとTさんより訴えがありました。そこで、キッチンペーパーを2つ買ってきてくださいと伝え、財布に入れて、お金も2000円に増やして出かけていただきました。

以上の方方法をとるようになり、現在では月5回程度買い物に行かれ、トラブルもなくうれしそうに買い物かから帰つて来られています。

第一歩になると思います。職員は、利用者の方の希望を叶える架け橋となる役

員が間に入り購入することはできましたが、これをきっかけに買い物へ行くときに何かを聞いて『お金が不足して困ったときやトラブル時の連絡先にTさんの名前と、こもれびの電話番号が書かれたカード』を財布に入れ、お金も2000円に増やして出かけていただきました。

利用者の方の思いを実現するためには、一人ひとりの得意なことや好きなことに目を向け、利用者の方の力を十分に活かせる支援の方法を考えていくことが今回の取り組みを通して重要なと思いました。この方には難しいだらうという決めつけをせずに、まずはチャレンジをして、目標達成までの段階を踏んで支援を行つていくこと、それが利用者の方にとつての第一歩になると思います。

開所当時、利用者の方は環境が変わり、とまどいが見られましたが、現在はこもれびでの生活にも慣れ、買い物外出に行つたり、こもれび内でもリラックスされたりして過ごされています。

地域で「ご本人らしく暮らせる」よう私たち職員、利用者の方、共に安心・楽しみをもつて成長していけたらと思つています。

お金が不足していました。職員が間に入り購入することはできましたが、これをきっかけに買い物へ行くときに何かを聞いて『お金が不足して困ったときやトラブル時の連絡先にTさんの名前と、こもれびの電話番号が書かれたカード』を財布に入れ、お金も2000円に増やして出かけていただきました。

利用者の方の思いを実現するためには、一人ひとりの得意なことや好きなことに目を向け、利用者の方の力を十分に活かせる支援の方法を考えていくことが今回の取り組みを通して重要なと思いました。この方には難しいだらうという決めつけをせずに、まずはチャレンジをして、目標達成までの段階を踏んで支援を行つていくこと、それが利用者の方にとつての第一歩になると思います。

開所当時、利用者の方は環境が変わり、とまどいが見られましたが、現在はこもれびでの生活にも慣れ、買い物外出に行つたり、こもれび内でもリラックスされたりして過ごされています。

グループホームこもれびが開所してから早いもので9か月が過ぎました。

一歩一歩



あすわ地域生活
支援センター